

チュチュをとりました。 そのとき、光がバレエを照らしました。

B comme Béjart

ベジャール、バレエ、リュミエール

2002年ヴェネチア国際映画祭特別招待作品

監督：マルセル・シューパッハ 出演：モーリス・ベジャール、ジル・ロマン、エリザベット・ロス、小林十市、クリスティーヌ・ブラン、ジュリアン・ファヴロー、オクタヴィオ・スタンリー、モーリス・ベジャール・バレエ団
2002年/スイス/95分/ビスタ/ステレオ 協力：NIMES Le petit Bleu 後援：スイス大使館 配給：日活 www.bcommebejart.com

JEAN-LOUIS PORCHET et GERARD RUEY presents B COMME BÉJART Réalisé par MARCEL SCHÜPBACH Image EHUD GOREN Son ERIC GHERSINU Montage DAVID MONTI Mixage THOMAS GAUDER Une production CAB PRODUCTIONS en coproduction avec La Télévision Suisse Romande une entreprise de SRG SSR idée suisse, RTBF (Télévision belge), K2, ARTE, Rhône-Alpes Cinéma, avec le soutien de Succès Passage Antenne, UBS Kulturstiftung, Fonds Régio, Canton de Vaud Canton de Neuchâtel

ベジャール、バレエ、リュミエール

www.bcommebejart.com

バレエの舞台裏にあるのは、 ベジャールの情熱とダンサーたちの創造の苦しみ

20世紀後半、バレエに新しい光を注ぎ、その革新的な創作の数々でセンセーションを巻き起こした天才振付家モーリス・ベジャール。日本でも、映画『愛と哀しみのボレロ』(81)でジョルジュ・ドンの踊る名作『ボレロ』が大きな話題を呼んだこともあり、バレエ・ファンならずとも彼の名を知る人は多いだろう。「ベジャール、バレエ、リュミエール」は、舞台「リュミエール」公演初日までの半年間を追い、

華麗な舞台の裏側にあるベジャールとダンサーたちのバレエへの愛と創造の喜び、そして苦悩を描きだす感動のドキュメンタリー作品である。常にベジャールと1対1で向き合い、汗だくになりながら振付を形にしてゆくダンサー兼副芸術監督としてカンパニーを索引するジル・ロマン。ジャック・ブレルの「行かないで」をバックに踊るエリザベット・ロスのダンスは圧倒的な存在感を見せつける。日本でも人

気のジュリアン・ファヴロー、少女のような魅力のクリスティーヌ・ブランヤ、ルードラ出身の日本人ダンサー、長谷川万里子と那須野圭右の姿も見られる。昨年引退を発表した小林十市が踊る姿もファンに興味をかきたてるだろう。新しい舞台を生み出すアーティストたちのストイックかつ情熱的な姿とパッサ、そしてバルバラやジャック・ブレルのシャンソンの音楽があいまって、感動せざるにられない。



稽古場で身体に振りが入っていく瞬間…
僕が一番好きな時間だ。
この作品を見て、
そんな稽古場の幸せな時間が蘇ってきた。
首藤康之さん(バレエダンサー)

ベジャールの創造する光と陰。
この映画を通して、
真の光の美しさに触れられる…。
雅子さん(モデル)

ベジャール氏のとどまる事のない
想像力の秘密が見つけれ、
胸がときめきました。
吉行和子さん(女優)

ベジャールのバレエへの熱い想い。ダンサー達の苦しみと喜び。
愛に満ちた映像に感動しました。

麻実れいさん(女優)

光から生まれたベジャールの作品。影から生まれたこの映画。巨匠であり師匠であるモーリスの、創作に対する苦悩を超えた情熱は、限り無く次世代の振付家を刺激する。
金森穂さん(振付家・ダンサー)

まるでベジャールの創作現場に同行したかのような印象です。
そして、彼は映画監督のようでもありました。

中嶋ジュテームさん(おやじダンサーズ)

ベジャールは、新しいバレエを作ろうとして作っているのではない。
彼だけが見つけた答を表現しようとするから、新しいバレエになるのだ。
山岸涼子さん(漫画家)



※順不同

大阪・大津・神戸・京都で、『ベジャール、バレエ、リュミエール』をもっと楽しもう!

大津 モーリス・ベジャール・バレエ団

2004年日本公演 「魔笛」

2004年6月27日(日) 14:00開演 会場:びわ湖ホール【大ホール】
S席 11,000円 A席 9,000円 B席 7,000円 C席 売完 D席 売完
問い合わせ先:びわ湖ホールチケットセンター tel 077-523-7136

映画を観る前に本物のベジャール・バレエ団に出会えます。公演を
観て、映画を観ると、もっとわかる!もっと楽しい!
<http://www.biwako-hall.or.jp>

梅田 THE WESTIN OSAKA ウェスティンホテル 大阪

大阪市北区大淀中1-1-20
Tel:06-6440-1111

「ベジャール、バレエ、リュミエール」の映画公開期間中、ホテル内の「ロビエラ
ウンジ」にて、映画をイメージしたスペシャル・ハイティアーセットを販売いた
します。映画をご買いただいた後の優雅なひと時をお過ごしください。

ハイティアーセット ¥2,100(税金・サービス料込み) 13:00~18:00
公式サイト:<http://www.westin-osaka.co.jp>



NIMES

×
「ベジャール、バレエ、リュミエール」
×
Le petit Bleu

7月上旬発売!



NIMESとLe petit Bleu から、それぞれデザイン違いのTシャツとキャミソールが発
売。さらに、NIMES×「ベジャール、バレエ、リュミエール」×Le petit Bleu の3ネーム
で、バレエシューズ(Black/White/dark brown/pink)とトートバッグが登場。
<http://www.nimes.co.jp>

6月5日(土) NEW OPEN!
阿倍野 chambre de nîmes あべのHoop店 06-6626-2737
大阪市阿倍野区阿部野筋1-3-30 阿倍野Hoop2F

京都 Les Basiques de Nîmes 京都店 075-254-7538
京都市下京区寺町通四条下ル貞安前之町605 藤井大丸3F

神戸 chambre de nîmes 神戸店 078-360-7157
神戸市中央区東川崎町1-7-2 神戸阪急1F

B comme Béjart in Kansai

ベジャールの世界を堪能しよう! ベジャール・バレエ団日本公演決定

会場:ゆうほうと簡易保険ホール ※6/19(土)は、よこすか芸術劇場
問い合わせ先:NBSチケットセンター tel 03-3791-8888

モーリス・ベジャール・バレエ団 2004年日本公演 <東京>

BÉJART BALLET LAUSANNE Japan Tour 2004

新しいバレエを切り拓いてきたベジャールが、いま高らかに謳う人生賛歌!

■ Aプロ「海」「これが死か」「バクチ I」「バクチ II」「バクチ III」
● Bプロ「魔笛」

6/11	12	13	14	19	22	23	24	25
金	土	日	月	土	火	水	木	金
15:00	●	●	●	●	●	●	●	●
18:30	■	■	■	■	■	■	■	■

7月3日(土)より、光輝く、ロードショー

連日 12:30 2:30 4:30 6:30



特別鑑賞券好評発売中(税込)!! 一般:¥1,500(当日一般¥1,800の処)

★劇場窓口、電子チケットぴあ、ローソンチケット、各主要プレイガイドにてお求め下さい。

劇場窓口においてお買い求めいただいた方に、ベジャール・バ
レエ団があるスイスの素敵な携帯ストラップを先着限定で
プレゼント! スイスに行くなら→www.myswiss.jp

*毎土・日・水曜・祝日、および映画サービスデー
は入場整理券を発行*途中入場はご遠慮下さい。
*7/17以降は劇場にお問合せ下さい。

<2週連続プレゼント!>

●初日3日、4日→光の輝きを集めた“マジックフラワー”香水サンプル各日先着50名様
●10日(土)→ジル・ロマン&エリザベット・ロス映画スチール写真先着30名様
●11日(日)→オクタヴィオ・スタンリー&ベジャール映画スチール写真先着30名様
ケータイ公式サイトから、映画オリジナル待受画面、着メロ好評無料配信!
いますぐココに空メール→bejart@mead.jp

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト4F
梅田ガーデンシネマ
各個人替割 www.cineplex.co.jp 06(6440)5977

